社会福祉法人

ほしのくま

発行：社会福祉法人星のくま
住所：雲仙市愛野町乙2336−1
TEL：0957−36−7575
FAX：0957−36−7576
URL：hoshinokuma.com
発行責任者：磯田　正也

ほのぼのと　しあわせになろう
のんびりと　くじけるな　まけるな！





「一歩一歩を確実に」

令和元年八月に雲仙市様より、「社会福祉法人　星のくま」の認可を受け、十月に第一弾の三事業所（ワークセンターあいの・アクティビティセンターあいの・グループホーム星のくま1号館）を社会福祉法人へ移管を行い、令和二年一月に残りの事業所（ケアステーションあいの・相談支援事業所星のくま）を移管することが出来ました。

「星のくま」も、特定非営利活動法人から通年して七年目を過ぎようとしており、地域の社会資源の一つとして、障がい者（児）事業を実施しています。しかし、提供するサービスの「質」を向上して、利用者様に満足して貰える様に日々研鑽と努力を行っておりますが、未だ未だ道半ばではないかと自己評価しております。今後、「社会福祉法人」としても、利用して貰えている利用者様に、親切・丁寧なサービスの提供と成長が感じられるような「質」の高い支援を行いながら、一歩一歩目標に近づけるように努力し、地域社会の社会資源としての役割も果たしていけるようにしていきます。

社会福祉法人　星のくま
理事長　磯田　正也

ワークセンターあいの

新しい年を迎えて…

あけましておめでとうございます。

ワークセンターあいのでは、作業訓練を通して自己把握をし、自己研鑽を繰り返しながら成長していく事が出来るよう支援をおこなっております。また、一昨年から行っています施設外就労を提供して頂くことで、地域の一員として共に就労している喜びを感じ、作業訓練においての課題達成評価ができ、より成長できていると感じています。

令和元年度の目標として、「平均工賃２０，０００円」と「１名以上の就職生を！」を掲げ、達成のために日々試行錯誤しながら支援を行っておりますが、最後まで気を抜かず走り抜けることができるよう支援していく事ができればと思っています。

また、今年三名の利用者様が成人を迎えられ、大人の仲間入りをされました。抱負に「就職を頑張ります！」と元気よく誓われました。職員一同応援しています。





「就職頑張るぞ！」



～就職に向けて～

就労移行生の宮崎桃花さんが島原市の病院で実習を受け、障害者トライアル雇用の採用に向けて頑張っています。実習先では評判も良く、与えられた仕事を責任もって遂行されているようです。もうすぐ向かえる面接の練習にも力が入ります。受け答えがきちんと出来るよう職員もサポートを頑張ります。

また、池田竜己さんが島原市の「株式会社小川屋」様の製麺工場で職場実習を行いました。

業務内容は、シール貼り・機械による結束バンド締めです。普段は大人しい性格ですが、２週間の職場実習を通して自信を持って大きな声で受け応えを行ったり、色々な社員の方々と会話のキャッチボールが出来るようになりました。就職するためにはまだまだ課題はありますが、次回の実習に備えて「働く」という事の意識付けを忘れず頑張っていきたいと思います。







「令和」初めての！初詣



今年も千々石町の橘神社に参拝へ行ってきました。大人数でわいわいとにぎやかに出発！皆さん、仕事や健康にと心静かにお参りされていました。

今年もいい年でありますように

「施設外就労」頑張ってます









新たに施設外の就労先ができました。受け入れて下さったのは、吾妻町にある「ＪＡ吾妻」様です。仕事内容は、ブロッコリーを詰める発砲箱の陳列と氷詰め・フタ締め等です。皆さん作業には、すぐに慣れた様子で手際よく進められています。現場のスタッフさんも快く迎え入れ、丁寧に作業内容を教えて下さいます。週に３日程度ではありますが、皆さん戦力の一人として日々頑張っています。



ケアステーションあいの

あけまして おめでとうございます

令和二年の新しい年を迎え、またケアステーションあいのにとっては同時に「社会福祉法人へ移管」という記念すべき年明けとなり、一層新たな気持ちで新年をスタートしました。
ケアステーションあいのではこれまで同様、利用者様一人ひとりのニーズに則した支援と可能性を最大限発揮できるよう取り組んでまいります。
皆様にとって良き一年となりますよう、スタッフ一同精一杯頑張ってまいりますので、これまで同様どうぞ宜しくお願い致します。


初詣


☆日本一の門松☆


健康に過ごせますように


手を清めて


今年も頑張ります！

日帰りバス旅行 in 佐世保

今年も利用者の皆さんが待ちに待った日帰りバス旅行に行って来ました。今回も大型バスに乗り、佐世保市にある「海きらら」へ出発！昼食には中華料理を頂き、イルカショーや「海きらら」名物のクラゲなど館内の珍しい生き物を見て回り、帰りには好きなものをお土産に購入し、大満足の日帰りバス旅行となりました。


昼食も満足♪


大ジャンプ！
すごーい！


来年も楽しみ★☆

安全講話 in ケアステーションあいの

小浜町にある雲仙警察署より講師の方を迎え、利用者様に「車や道路の危険性」を知ってもらい、日々支援にあたる職員も毎日の送迎を安全に行うために交通安全に関する意識を高めることを目的に「安全講話」を行いました。

今回は歩行者に向けては、道路を横断する際は「車・道路の状況をよく確認し、暗くなる時は反射材を必ず身に付ける」、「車に乗るときは後部座席に乗ってもシートベルトを必ず着用する」こと、運転者に向けては、ながら運転について罰則が厳しくなった経緯を当事者の方が出演する映像を見せながら「運転中の携帯電話の使用は絶対にしない」ことを話されました。

また、実際に反射板の効果をライトを当て確認したり、時速40㎞の車が1秒間に進む長さ（11ｍ）を実際に見て、長い距離と思うが一瞬にして近づくことを実感することができました。

最後に講師の方より、「歩行者、運転者どちらも交通ルールをきちんと守り、道路の状況をしっかり確認しながら大事な命を守ってほしい」とお話くださいました。


真剣な表情で…


驚くほどよく見える！


反射マーク入りの手袋着用！
これで夜道も安心！！

キッズステーションあいの



今年も輝け！キッズっ子



MerryChristmas to Hoshinokuma

子ども達にとってクリスマスは１年間の中でとても楽しみな行事のひとつです。

今年は、ケアステーションあいのと合同で開催し、外部より「おふくろっず」の生演奏や子ども達による「銀河鉄道９９９」のダンスやパネルシアターなど内容盛りだくさんのクリスマス会となりました。でもやっぱり一番のお楽しみはクリスマスプレゼント！サンタさんから手渡しでもらったプレゼントに大喜びの子ども達でした。

Routine ～日常～





学習支援

学習の習慣づけのため、集中して取り組めるよう支援しています。



創作活動

個々の才能を活かし、季節にあったものを作っています。



歯磨き指導

よっこいしょ！



もちつき大会





今年のもちつき大会も、杵と臼を使用して上手にお餅をつくことができました。つきたてのお餅をまん丸に丸めることが難しくかったようですが、自分で丸めたお餅を食べると自然と笑みがこぼれ「おいしい～」と嬉しそうな顔を見ることができました。



うまーい！

アクティビティセンターあいの

2020年もよろしくお願いします！



猿場神社参拝



中村まり子先生学習会



助産師の中村まり子先生をお招きし、愛野夢未来センターで「昔ながらのゲーム大会」を開催しました。今回は『ゲームを通して、コミュニケーション力を磨く』を目的とし、すごろくやカードゲーム等を行いました。子ども達はルールを守りながらお友達と協力したり、順位や勝敗の概念を身に付けるなかで、楽しみながら参加することができました。

講演では、『実践的なコミュニケーション能力の身に付け方』をお話して頂き有意義な時間を過ごすことができました。







My Christmas is ACT



今年のクリスマス会は、自分達で計画を立て、準備をするなどアクティビティセンターあいのらしい会となりました。

『箱の中身は～？』のゲームから始まったクリスマス会は、子ども達の手品やお笑いコントなど楽しさが溢れ、終始笑顔いっぱいでした。会の最後にはワークセンターあいのの大人の利用者の皆さんとケーキを頂き、トーンチャイムの発表をしました。今回は「いつもお仕事を頑張っている大人の方に、ぜひ、トーンチャイムを聞いてほしい」という子ども達の希望が実現し、その優しい気持ちに心が温まるクリスマス会となりました。



今年度の冬休みは子ども達から「お風呂に入さんが来とった」「サンタさんに飲んでもらうを置いていたら朝には空っぽになってた」など可ドを聞きほっこりした気分でスタートしました。正月明けには「今年頑張りたい事」を一人一人発の成長を改めて感じることができうれしく思いました子ども達の日に日に成長していく姿を笑顔で見守り職員一丸となって支援を行なってまいりたいと思いどうぞよろしくお願い致します。



秋に収穫したサツマイモで、焼き芋作りをしました。

美味しいわ！



星のホームあいの

謹賀新年

二〇二〇

新年あけましておめでとうございます。

令和元年十月に社会福祉法人となり、「星のくま一号館」から「星のホームあいの」へ名称が変更となりました。

平成二十六年五月にグループホームが開設され、六度目の正月を迎えることが出来ました。「地域で自立し一人の市民として安心して生活できるようにしていくこと」を念頭に、私たち支援者は家族から離れた利用者様が不安や不便を感じることなく安心して暮らせるように居心地の良さを感じてもらえるよう努めてまいりました。一人の市民として尊重され、近隣に暮らす方々と日頃から交流し、理解と信頼を得て共に生きていくような日常を目指します。

支援者一人ひとりが入居者様との関わりを持つことで生活の質をより深いものとし、本人の意思に沿ったものへと向上させて行くよう、一生懸命サポートします。

今年もよろしくお願いします



みかん狩りに行ってきました♪







この冬、「雲仙市手をつなぐ育成会」様からの招待で瑞穂町の「寺田農園」様のミカン狩りに行ってきました。

フレッシュなミカンが採れるという事で、皆さん期待に胸を弾ませ現地へ出発しました。

到着すると育成会の皆さんが優しく出迎えて下さり、自然の広がるミカン畑へ向かいました。青空の下、自分で採ったミカンは最高に美味しかったと、昼食にはバーベキューを開催して大変盛り上がりました。

お腹いっぱいにもなり、また楽しい時間を過ごさせて頂きとても貴重な体験ができました。

初めての令和の冬イベント

令和になって初めての冬を迎えました。
今年も忘年会＆クリスマス会は大盛り上がり！たくさんのごちそうを前に、楽しい会が繰り広げられました。





ホームの思い出話に花が咲きました。







クリスマスケーキ
&
プレゼント



～History of ほしのくま～

2013年4月から「特定非営利活動法人 星のくま」として6つの事業所で11のサービスを提供してきました。
「ほのぼの」としながら「しあわせになろう」を合言葉に「のんびり」と過ごした日々。
時には「くじけるな！」と励まされ、「まけるな！！」と仲間と声をかけ合った日々をふりかえります★

2013



2013年4月「ワーク＆ケアセンターあいの」
職員6名、利用者2名からのスタート



2015年8月
「ワーク＆ケアセンターあいの」事業分離
「ワークセンターあいの」（就労移行支援開始）
「ケアステーションあいの」（生活介護・短期入所）





2015年8月
「キッズステーションあいの」移転





2016年3月
「星のくま運動会」スタート★



★年に一度の運動会。保護者の皆さんは
もちろんボランティアの方々
また、雲仙市内の放課後等デイサービス
事業所の子ども達が
集まる恒例行事となっています。

生活介護



就労継続支援B型



2015年4月「相談支援事業所 星のくま」
→2020年1月「ステラ」へ

2013年7月「キッズステーションあいの」







2014年5月「グループホーム星のくま1号館」
→2019年10月「星のホームあいの」へ





2014年12月 初めての日帰りバス旅行
in 佐賀



★2014年～2016年までの3年間は
就労継続支援B型・生活介護事業所が
合同で行っていましたが、2017年より
それぞれの事業所で行っています。





2017年1月
「ケアステーションあいの」短期棟
増床







2018年4月
「アクティビティセンターあいの」







2019年3月 第4回運動会にて



2019年10月・2020年1月
「社会福祉法人 星のくま」へ

★現在は、たくさんの利用者さまの
笑顔があふれる星のくま。
「ほのぼのと」
「しあわせになろう」
「のんびりと」
「くじけるな！」
「まけるな！！」
で進んでいきます。



2020

～新しい年を迎えて～

令和二年の元旦は素晴らしい初日の出とともに幕が開け、「星のくま」におきましても「特定非営利活動法人から社会福祉法人へ全事業が移管する」という、記念すべき幕開けとなりました。これまで当法人を支えてくださった皆様方に心より御礼申し上げますとともに、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、平成二十五年の設立当初より「福祉事業を専門的にやっていきたい」との思いで漸く社会福祉法人へと辿り着くことができましたが、では昨年までと具体的に何が変わったのかと問われると、実際には利用していただく皆様にとって何ら変わりはありません。法人の骨格である法人基本理念や各事業所の運営方針に変わりはなく、サービスを利用していただく皆様にはこれまで同様、ご不便のないように致します。

しかし、社会福祉法人としての透明性や地域貢献、スタッフの資質向上等、利用者様へのサービスを更に高めるための努力はこれまで以上に行ってまいります。具体的な内容につきましては広報誌やＳＮＳ等で随時お知らせ致しますので、是非ご覧いただきますようお願い申し上げます。



橋湾に昇る初日の出



たくさんの仲間と共に…



祝「成人・還暦」

今年成人・還暦を迎える方々の年祝いを行いました。

今年は成人者９名、還暦２名とたくさんの皆様をお祝いすることとなりました。

成人者の中には中学部の頃、まだ幼さの残る中、当事業所の短期入所支援を不安を抱えながら利用されていた方も、今では凛々しい表情にしっかりと自信に満ちた様子で自立した生活、作業に取り組まれています。また、還暦を迎えた二名の方も星のくま設立当初より長年にわたりご利用頂いており、皆様の成長した姿にとても感動するとともに、月日の流れの速さを実感しました。



それぞれのハタチの誓いを胸に…



ステキな大人になります★

★今回は6名の方が成人式に出席されました。

第5回 星のくま大運動会

今年も開催します！

日時：令和2年3月14日（土）10時20分～

場所：雲仙市吾妻体育館

皆さまのご参加・ご協力お待ちしています！

編集後記

令和初めての元旦は天気も良く、最高の初日の出を目にすることができました。今年は四年に一度のオリンピック開催の年ということもあり、新年早々、ワクワク、ドキドキとしています。その様な中、「星のくま」もようやくすべての事業において移管することができ、新たなステージを迎えております。

今号では、各事業所より新年の挨拶を始め、作業風景、活動の様子を掲載しておりますのでぜひ、ご覧ください。

星のくま　広報部

『旬な話題』をお届け中！

ホームページURL http://hoshinokuma.com/